

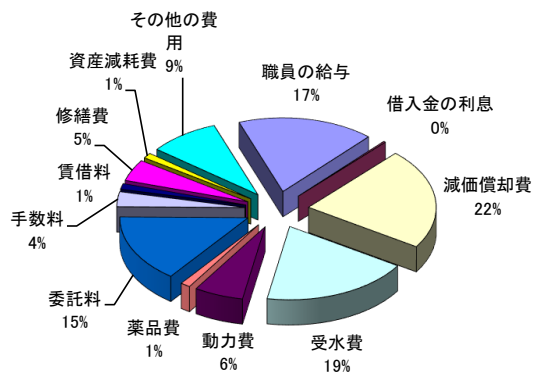
令和5年度水道事業決算状況

私たちの生活に欠かせない水道水をご家庭にお届けする水道事業は、水道料金の収入を主な財源として、独立した会計で運営しています。そのため水道事業会計は、税金を財源とする一般会計と区別し、「特別会計」とされています。

町議会において、令和5年度の決算が認定されましたので、その状況についてお知らせします。

	1㎡当たり費用額 (円)
職員の給与	35.64
借入金の利息	0.51
減価償却費	45.69
受水費	38.87
動力費	12.86
薬品費	2.57
委託料	30.8
手数料	6.73
賃借料	2.59
修繕費	9.75
資産減耗費	2.38
その他の費用	18.4
計	206.78

水道水1㎡当たりの費用 206円78銭



収益的収支……水をつくり、ご家庭にお届けするための収支を表したものです。

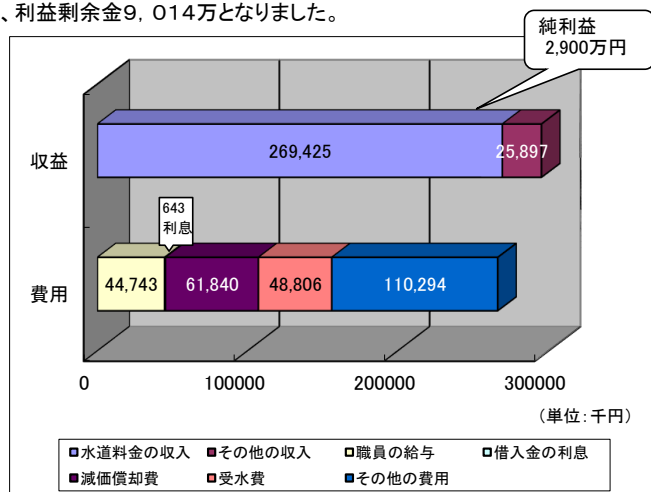
※令和5年度決算においては、2,900万円の純利益となり、利益剰余金9,014万となりました。

(単位:円)		
収益(収入)	水道料金の収入	269,425,030
	その他の収入	25,897,271
費用(支出)	職員の給与	44,742,696
	借入金の利息	643,384
	減価償却費	61,839,600
	受水費	48,805,579
	その他の費用	110,294,357
	計	269,425,030

※受水費…埼玉県企業局からの県水購入費

※減価償却費…水道管などの資産の使用時の経過によって生じる減耗分を費用化

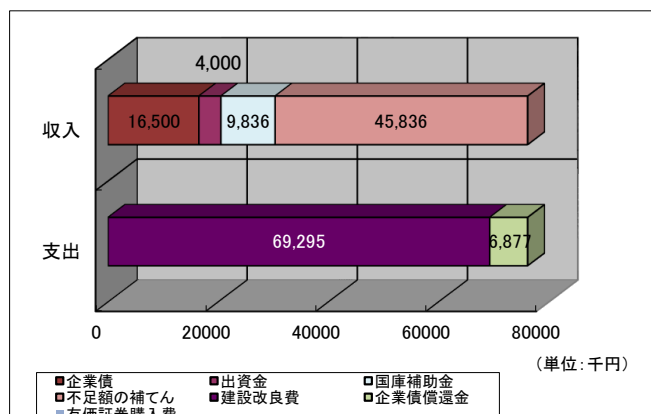
(単位:円)	
収入	295,322,301
支出	266,325,616
純利益	28,996,685



資本的収支……浄水場の改良や水道管の布設など施設を整備するための経費と財源です。

※資本的収支の収入は、国、県または町(一般会計)などからの負担金、出資金及び補助金などであり、支出に対する不足額は、実際の現金支出がない収益的支出の減価償却費など(過年度分損益勘定留保資金)で補てんしました。

(単位:円)		
収入	企業債	16,500,000
	出資金	4,000,000
	国庫補助金	9,836,000
	不足額の補てん	45,835,889
支出	建設改良費	69,295,259
	企業債償還金	6,876,630
	有価証券購入費	0



令和5年度に行なった主な建設改良事業

(単位:円)	
国庫補助事業上野地内老朽管布設替工事(1工区)	34,925,000
上野地内給水管布設替工事	5,676,000
上台地内老朽管布設替工事	4,392,300
黒岩字小谷戸地内配水管布設替工事	781,000

有収水量と純利益・給水人口と有収水量の推移

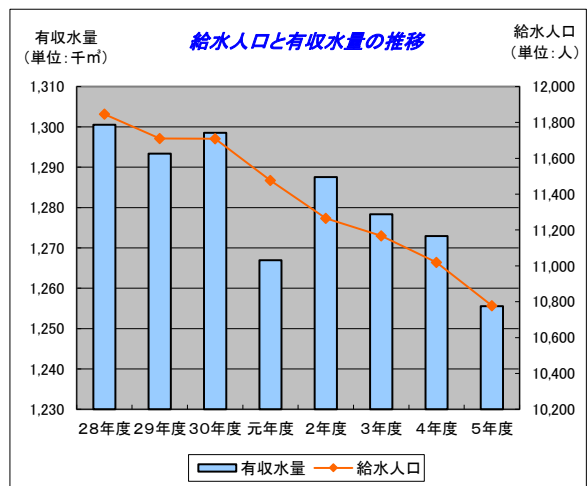
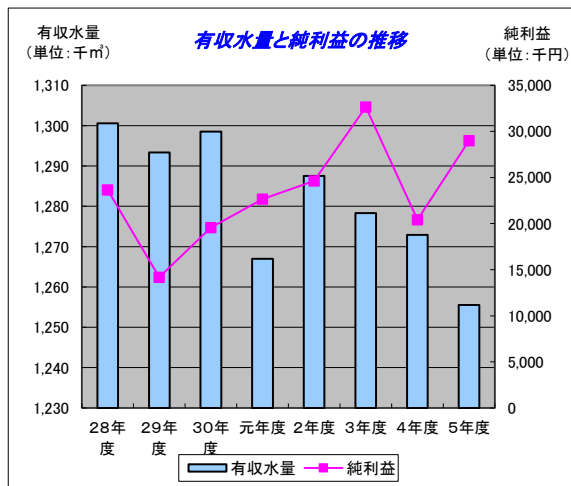
下記のグラフは、過去8年間の有収水量(使用水量のうち料金収入の対象となった水量)と、純利益(収益的収支の収入と支出の差額)及び給水人口の推移を示しています。

水道料金が収入の9割以上を占めているため、有収水量の増減が純利益に与える影響が大きい状況にあります。

有収水量(水需要)は、近年の節水意識の向上並びに人口の減少などから年々低下しており今後も減少することが予想されます。

一方、純利益は、平成22年度まで黒字決算となっておりましたが、平成23年度から赤字に転じ減価償却費が増大する反面、給水収益の減少に伴い平成26年度まで赤字となっていました。このような状況のなか、赤字解消を主な目的とし平成27年4月より料金改定を行い、平成27年度決算から黒字に転じ、令和5年度現在まで黒字が続いております。

水道事業は、安全な水を安定して供給するために、老朽化が進む施設の更新整備が不可欠であり、これに必要な額の純利益が将来にわたって確保されなければなりません。これからも引き続き経営改善を図ってまいりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。



令和5年度 越生町水道事業 貸借対照表・損益計算書

《貸借対照表》

貸借対照表は企業の財政状態を明らかにするため年度末において保有する全ての資産、負債及び資本を総括的に表した報告書です。

(単位:円)			
資産の部		負債の部	
固定資産	1,349,435,004	固定負債	40,324,825
有形固定資産	1,340,915,004	企業債	40,324,825
無形固定資産	8,520,000	流動負債	35,270,481
投資	0	企業債	7,010,510
流動資産	473,314,556	引当金	4,229,000
現金預金	457,299,997	未払金	23,917,096
未収金	12,094,882	預り金	72,163
貯蔵品	4,103,766	前受金	41,712
その他流動資産	△ 184,089	その他流動負債	0
		繰延収益	114,279,269
		長期前受金	458,116,792
		長期前受金収益化累計額	343,837,523
		負債合計	189,874,575
		資本の部	
		資本金	1,217,863,600
		自己資本金	1,217,863,600
		剰余金	415,011,385
		資本剰余金	33,643,410
		利益剰余金	381,367,975
		資本合計	1,632,874,985
資産合計	1,822,749,560	負債・資本合計	1,822,749,560

《損益計算書》

損益計算書は一事業年度における企業の営業成績を明らかにするために、その年度中に得たすべての収益からそれを得るために要した費用を記載し、純損益を表示した報告書です。

(単位:円)			
収入の部		支出の部	
営業収益	282,834,330	営業費用	263,482,965
給水収益	269,425,030	原水及び浄水費	109,902,646
受託工事収益	30,140	配水及び給水費	44,705,535
その他の営業収益	13,379,160	受託工事費	24,200
営業外収益	12,487,971	総係費	44,019,175
受取利息	18,000	減価償却費	61,839,600
他会計補助金	6,386,384	資産減耗費	2,991,809
長期前受金戻入	4,478,735	その他営業費	0
雑収益	1,604,852	営業外費用	2,693,063
特別利益	0	支払利息	643,384
固定資産売却益	0	雑支出	2,049,679
過年度損益修正益	0	特別損失	149,588
賞与引当金戻入	0	固定資産売却損	0
法定福利引当金戻入	0	過年度損益修正損	149,588
		支出合計	266,325,616
		当年度純利益	28,996,685
収入合計	295,322,301	合計	295,322,301